

第11期 決算公告

東京都江戸川区臨海町三丁目2番1号  
株式会社ジェイ・エー・エー  
代表取締役 安藤之弘

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	2,154,001	流 動 負 債	621,230
現金及び預金	1,229,170	オークション借勘定	409,686
オークション貸勘定	241,770	未 払 金	138,533
商 品	8,935	未 払 費 用	9,406
貯 蔵 品	2,070	預 り 金	43,581
前 払 費 用	31,217	賞 与 引 当 金	19,155
未 収 入 金	637,829	そ の 他	865
そ の 他	3,229		
貸 倒 引 当 金	△221	固 定 負 債	377,497
固 定 資 産	10,754,068	長 期 未 払 金	16,939
有形固定資産	6,873,408	退 職 給 付 引 当 金	132,124
建 物	77,118	預 り 保 証 金	226,432
構 築 物	82,136	資 産 除 去 債 務	2,000
車 両 運 搬 具	6,336		
器 具 及 び 備 品	213,705	負 債 合 計	998,727
土 地	6,482,481	(純資産の部)	
建 設 仮 勘 定	11,630	株 主 資 本	11,909,341
無形固定資産	600,045	資 本 金	100,000
ソ フ ト ウ ェ ア	147,559	資 本 剰 余 金	1,600,000
の れ ん	441,879	資 本 準 備 金	1,600,000
そ の 他	10,606	利 益 剰 余 金	10,209,341
投資その他の資産	3,280,613	そ の 他 の 利 益 剰 余 金	10,209,341
関 係 会 社 株 式	3,153,041	繰 越 利 益 剰 余 金	10,209,341
長 期 貸 付 金	680	( 当 期 純 利 益 )	(1,024,064)
破 産 更 生 債 権 等	2,038		
前 払 年 金 費 用	40,113	純 資 産 合 計	11,909,341
差 入 保 証 金	20,788		
繰 延 税 金 資 産	63,235	負 債 及 び 純 資 産 合 計	12,908,069
そ の 他	2,454		
貸 倒 引 当 金	△1,738		
資 産 合 計	12,908,069		

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準および評価方法

有価証券の評価基準および評価方法

子会社および関連会社株式

移動平均法に基づく原価法

たな卸資産の評価基準および評価方法

商品

個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

貯蔵品

最終仕入原価法による原価法

### (2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産(ソフトウェア)

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、以下の方法により計上しております。

一般債権

貸倒実績率法

貸倒懸念債権および破産更生債権等

財務内容評価法

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支払に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産額に基づき計上しております。

### (4) のれんの償却方法および償却期間

のれんは、その効果が及ぶ合理的な償却期間を見積り、10年間で均等償却をしております。

### (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式を採用しております。